平成31年度学校経営について（定時制課程）

【基本的な考え方】

- 「北海道教育の基本理念」及び「石狩管内教育推進の重点」を踏まえる
- 生徒、保護者の期待及び地域住民や道民の負託に応える
- キャリア教育を一層充実する

【学校教育目標】

- 1 自ら考え、自ら学び、自ら鍛える教育
- 2 人間相互の理解と信頼を深め、調和的成長をめざす教育
- 3 責任を重んじ、豊かな社会性と公正な判断力を養う教育

【重点目標】（目指す生徒像）

- 1 自ら考え、判断し、自律的な行動ができる生徒
- 2 基礎学力と基本的生活習慣を身に付けた生徒
- 3 気力・体力を養い、活気ある明朗な生徒

【経営方針】

- 1 学習指導要領の改訂を見据え、教育課程の改善・充実に取り組む
- 2 「学校における働き方改革『北海道アクション・プラン』」等に基づき、校務処理における協働や効率的な会議の運営など、取組を推進する
- 3 新たな課題の解決に向け、全国的に優れた教育実践を参考にするとともに校内研修を充実するなど、教職員の指導力を一層向上する
- 4 積極的な情報提供や学校評価の充実により、開かれた学校づくりを進める

■ 重点目標の達成に向けて

将来の地域や北海道を支える人材を育成する観点から、学校改善を進める

- 主体性や社会性を育む教育活動の充実
 - ・系統的なライフスキル教育の推進
 - ・生徒の多様な分かり方を活かす授業づくり
- 基礎的・基本的な学習内容の確実な定着
 - ・個に応じた指導の充実
 - ・特別な支援を要する生徒へのきめ細かな対応
- カリキュラムマネジメントの視点を重視
 - ・新学習指導要領を見据えた教育課程の検討
 - ・観点別学習評価の充実
- 働き方改革への対応
 - ・PTAや学校評議員など、関係団体等との連携

＜継続、発展＞

- ・西定スタンダード
- ・西定ステップ・アップ

■ その他

- 信頼される学校づくりの推進
 - ・法令遵守と説明責任の徹底
 - ・計画的、組織的な対応
 - ・家庭、地域への十分な情報提供
 - ・学校の教育力の地域への提供
- など